

# VI クラブ活動報告

## 野 球 部

医事経営課医務係 引屋敷 駿

平成30年度は、F A（転勤）による人材の流出により、参加も危ぶまれていましたが、なんとか初戦は人数を揃えることができました。

一回戦は大東病院との対戦でした。磐井打線が序盤から爆発し、13対4で勝利を収めました。

二回戦は、強豪胆沢病院との対戦となりました。我が軍は残念ながら、1名人数が欠け、大東病院から助っ人を借りての挑戦となりました。4東の本格派右腕が胆沢打線を最少失点に抑え、好投するものの、奮闘及ばず、1対5で惜敗しました。

全員野球で楽しんだ結果として数年振りの勝利を収めることができました。

次年度以降も、人材発掘から始まる苦しいシーズンになると思われますが、未来の黄金時代の到来を夢見ながら活動していきます。



## バ レ ー 部

新生児集中ケア認定看護師 四垂 真弓

毎年5月連休後から南光病院体育館で南光病院のバレー部と一緒に、病院の壁を越えてコミュニケーションを図りながら練習を行っています。週1～2回19時から練習ですが、仕事を終えてからだと20時近くになることも多々あります。

それでもバレーボールが好き、ストレスを解消したいなど、思いはそれぞれですが、明るいメンバーばかりで、笑いが絶えず楽しく練習をしています。多忙な業務の中、運動するなんて体力がもたない、と思っている方もいるかもしれません。でも、日々のいろんな思いを込めて、ボールを叩いてみて下さい。ストレス発散には間違いなく効果があると思います。医療局の球技大会だけでなく、一関市事業所対抗の夜間リーグへの参加などし、地域との親交を深めています。

最近では部員の年齢層が高くなっています。経験の有無は問いません。

皆さん、是非一緒にストレス解消してみませんか。

今後とも御支援宜しく申し上げます。



\*平成30年南部地区球技大会後の写真

## テニス部

手術室 吉永貴紀

ソフトテニス部の今年度の球技大会の結果については、大船渡で開催された南部地区大会では5年連続となる優勝を果たしました。

県大会では、惜しくも準優勝という結果で終わってしまったので、次年度の優勝に向けて日々精進していきたいと思います。

ソフトテニス部の活動としては、毎週火・木曜日の19時～21時に一関市内のテニスコートでの練習（ゲーム形式を重点的に）、そして不定期に開催される親睦会（飲み会）です。活動（練習）期間は、「雪が溶けてから雪が降るまで（監督談）」。（実際は5月～10月くらいです）

メンバーは、ラケットを握るのは〇〇年ぶりの人、インターハイに出場した人、秘密兵器として入部し秘密のまま終わってしまった人や、ジョコビッチやフェデラー・錦織圭のようにテニスをしたい人（軟式なのに・・・）とさまざまですが、みな楽しく部活をしています。

経験の有無は問いません。日頃のストレスを発散したい人、美味しい焼き肉を食べたい。お酒を楽しく飲みたい人にはもってこいの部活だと思います。

テニス部を応援してくれた方々へ感謝して今後も精進していきたいと思います。



## 卓球部

診療放射線科 佐藤 昌基

卓球部の活動地域は南光病院体育館で、用具庫付近の半コート分を借り、主に火曜日と木曜日の週二回、18時から1～2時間程練習しています。参加者の人数は日によってまちまちですが、体育館内には卓球台が3台あり、且つ、佐藤先生が自前で卓球マシンを購入し、体育館に常備してくれているので、人数に合わせて台を設置し、1人はマシンによる個人練習、残りはラリーや練習試合を行っています。

本年度の活動メンバーには新たに加藤彩佳先生が参加してくださり、外科の佐藤耕一郎先生や看護師の佐々木脩人主将の下、男女共に実力面で向上することができました。

今回の球技大会では、スケジュールが合わなかったための主力選手の欠場等で、地区予選を通過することができませんでしたが、来年度の大会は、誰も欠けることの無くベストの状態です。

新メンバーも変わらず随時募集しています。

